

岡田宮

宝永4年(1707) 貝原益軒書

第79号

令和7年7月吉日
発行 岡田宮社務所

郵便番号 806-0063
北九州市八幡西区岡田町1番1号
電話 (093) 621-1898
FAX (093) 621-5330
ホームページ <http://www.okadagu.jp/>
Eメール okadagu1898@yahoo.co.jp



夏越祭

なごしさい

悪病退散
無病息災

令和七年七月二十九日(火)

午前九時～午後九時(雨天決行)

社頭に設けた茅の輪をくぐれば、悪疫を免れ幸福と繁栄を招来するという古式に則った夏越祭を厳修いたします。

大祓神事 午後六時より

当日ご参拝の方に悪病退散・無病息災の「お札」を授与いたします。魔除けとして玄関に奉斎してください。
初穂料は大祓袋に住所氏名を書かれてお納めください。
郵送対応も行っています。

雅楽ステージ 午後六時半より

太鼓・笙・箏・龍笛による演奏を行います。

- 一、越天楽
- 一、七夕
- 一、豊栄の舞
- 一、朝日舞
- 一、アシタカセツ記
- 一、もののけ姫
- 一、美女と野獣



目次

夏越祭ごあんない.....	1	神社なぜなぜ問答79.....	3
岡県紀行19.....	2	七五三.....	4
岡田宮 雅楽部.....	3	求人募集.....	4

七五三

七五三祭は、子供の成長にともない節目々々に神社にお参りして、いつそその息災成長を祈る行事です。

三歳の男子女子の祝いを髪置、五歳の男子の祝いを袴着、七歳の女子の祝いを帯解きなどと称しますが、これらの名称や、その年齢は地方により、時代によつて必ずしも一定しません。ともあれ、七五三は江戸時代から、広く行われた行事で岡田宮では、十一月十五日を当日とし、その前後を通じてにぎやかなお参りが行われます。

なお、令和七年の七五三の年齢は、左記のとおりですので、ご家族おそろいでお参りください。

記

三歳	令和五 年生 (かぞえ年齢)
五歳	令和四 年生 (満年齢)
七歳	令和三 年生 (かぞえ年齢)
	令和二 年生 (満年齢)
	平成三十一年生 (かぞえ年齢)
	令和元 年生 (かぞえ年齢)
	平成三十一年生 (満年齢)

※年齢はかぞえ年でも、満年齢でもかまいません。
※毎日午前九時より午後四時まで受付をしています。



求人募集

応募条件

- 男性
- 23歳から55歳
- 非喫煙者
- 心身ともに健康
- 普通自動車免許

【神職】正社員またはパート

● 神職資格をお持ちの方

【神職見習い】正社員またはパート

● 神職資格をお持ちでない方

● 将来的に資格を取得していただきます

【事務作業員】パート

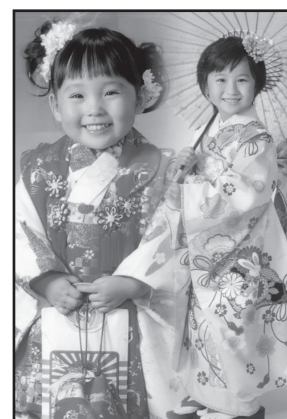
● 神職資格は必要ありません

現在7名の神職
事務作業員1名で
神明奉仕に励んで
おります!

ご応募お待ちしております★

電話(093)
621-1898

●9時から17時



有川写真館
岡田神社 STUDIO

北九州市八幡西区岡田町1-46
TEL 093-621-2080

■営業時間 10:00～17:00
■定休日 水曜日

撮影衣装・着付・ヘアメイク無料

¥38,500~

(四切2枚・台紙付)

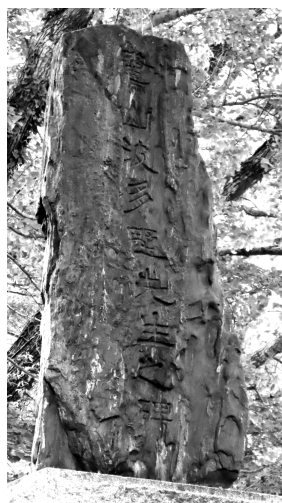
七五三お出かけレンタル衣装

¥0~ (お一人様)

新作ブランド衣装など多数取り揃えております

波多野直足(鷺山)の 鷺山学舎

波多野直足(一八二五—一九〇二)は幕末期の岡田神社大宮司である。諱(実名)は直足、通称は民部、号は鷺山である。安政五年(一八五八)、従五位下安芸守に叙任されている。岡田神社境内、隨身門の北西側には明治三十七年(一九〇四)建立の「鷺山波多野先生之碑」がある。その裏の銘文などから、直足(鷺山)の教育者としての実績を紹介したい。なお、碑の題字は、明治以降の書の第一人者である日下部鳴鶴によるものであり、側面に「正五位日下部鳴雀之書」とある。



直足は、同社大宮司波多野直繩の長男で父の跡を継いだが、実子がいなかったため、末弟の正度を養子として神職の跡を継がせた。幕末から明治初年、直足は穴生の鷺山の麓に居住し、漢字・書道・和歌などを教授した。鷺山校・鷺山学舎である。浄土宗弘善寺の裏山を鷺山といった。直足の号はこの名由来するようである。

明治五年(一八七二)八月、政府により学制が制定され、全国に大・中・小学校を設置することになった。同七年二月、弘善寺境内に設置されたのが「穴生小学」である。この穴生小学の前身が直足の鷺山学舎である。そして直足は引き続き、穴生小学の教員となり、同十九年七月まで同校に在職し、同年九月黒崎小学校に転勤後、二年余りで退職した。ちなみに、『福岡縣地理全誌』四十八の穴生村の項には、小学校の記述があり、「全生徒六十人、内男五十八人・女二人」とある。また、同村の職業別人口に「筆學 男一人」とあり、

波多野直足(鷺山)のことであろう。さて同二十二年四月、町村制の施行により、穴生小学は小学簡易科となった。さらに同二十六年、穴生と引野の尋常小学校二校が統合され、上津役尋常小学校と改称され、穴生尋常小学校は廃校となった。現在、弘善寺の敷地には昭和五十八年(一九八三)に建立された「穴生小学跡」の石碑が立っている。



幕末維新期の学校制度成立前と草創期、神職・僧・村役人等の知識人が、地域の教育において重要な役割を果たした。そのことを示す一例が鷺山学舎である。(北九州市立自然史・歴史博物館学芸員 守友 隆)

神社なぜ問答 (その79)

住吉神社と御祭神について 教えてください。

住吉神社は、全国に六百十四社(「住吉」を含む神社)あり、その分布もほぼ全国的に見ることができます。

大阪市住吉区鎮座の住吉大社は底筒之男命(そこつつのおのみこと)・中筒之男命(なかつつのおのみこと)・表筒之男命(うわつつのおのみこと)の三神の和御魂(にぎみたま・穏やかな働き)の神霊(じんぐう) 皇后を祀っています。また山口県下関市鎮座の住吉神社は、底筒之男命・中筒之男命・表筒之男命の三神の荒御魂(あらみたま・活動的な働き)の神霊を主神として祀ります。

この三神は『日本書紀』神代巻に、黄泉の国(よみのくに)から帰った伊弉諾尊(いざなぎのみこと)が身についた穢(けがれ)を清めるため、川の中で禊をおこなった際に生まれた神々であると記されています。



その後、神功皇后の新羅出征に際しては、住吉大神の教えと御加護により、無事に戦勝を果たしたため、長門(現・山口県下関市)に荒御魂を、摂津(現・大阪府)に和御魂を奉祀する神社を創建したのが、既述した二社の創祀であり、住吉神社の起源であるとされています。こうした起源などにより、海上安全の守護神として信仰され、住吉大社では遣唐使派遣の際に渡航安全の祈願がおこなわれたり、また、玉体(天皇)奉護の御神徳により平安時代には朝廷が格別に崇敬する二十二社の内の二社に数えられました。庶民からは漁業の神として、また、水に結びつくため農耕神としての信仰も集めるほか、近世以降の商業発展とともに、各業種にわたる崇敬を広く集め、商売繁盛の神としても崇められています。

岡田宮雅楽部

岡田宮では毎月二回、一般の方々を対象に雅楽(龍笛)の練習を行っています。神社の祭典や結婚式、地域のイベント等にて演奏しています。雅楽の楽曲の他に童謡や現代曲もみんなで楽しく練習しています。興味がある方、見学お待ちしております。

◎練習日

○毎月第二、四木曜日
○昼の部

●初級コース 十三時～十四時半
●中級コース 十四時～十五時半
○夜の部

●十九時～二十時半

※詳しくは神社までご連絡ください。
(九時～十七時まで)

